

## (3) 年生      キャリア教育単元計画

教科	社会科
単元名	工場で働く人のひみつ
関連する教科	総合的な学習の時間
単元目標	工場で働いている仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現することを通して、工場の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを理解する。
連携した企業	カイハラ（株）
出前授業の実施内容	カイハラ工場でどのように「デニム」がつけられているのか。 「デニム」を作るためにどのような工夫をされているのか。

### キャリア教育の目標

自己理解力	自己表現力	チャレンジ&チェンジする力
自分の得意な事や夢中になれることを見つける。	自分の思いや考えをまとめて表現することができる。	困難なことに挑戦し、最後までやりきる。

### キャリア教育のルーブリック

	自己理解力	自己表現力	チャレンジ&チェンジする力
A	・自分の得意なことや夢中になれることをより高める方法に気付いている。	・自分の思いや考えの中心が分かるように筋道を立てて表現している。	・自分の課題を見つけて挑戦している。 ・自分のできることを増やしている。
B	・自分の得意なことや夢中になれることを見つけている。	・自分の思いや考えを相手にわかるように表現している。	・困難なことに挑戦し、最後までやりきっている。
C	・自分の好きなことに気付いている。	・自分の思いや考えを持っている。 ・自分の思いや考えを表現している。	・困難なことに挑戦している。

### 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・工場の仕事の種類や工場の分布、仕事の行程などについて見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、必要な情報を集め読み取り、人々の仕事の様子を理解している。 <u>自理</u>	・工場の仕事の様子と地域の人々の生活との関連を考え、適切に表現している。 <u>自表</u>	・地域に見られる生産の仕事について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追及し、解決しようとしている。 <u>自</u>

# 活動計画

時	学習活動	キャリア教育の資 質能力向上の視点
1	私たちの市の工場ではどのような物を作っているのか工場の分布やグラフから気付いたことを話し合う。	
2	カイハラ工場について疑問に思ったことを話し合い、学習課題を作る。	
3・4	カイハラ工場について資料で調べ課題を見つける。	チャレンジ& チェンジする力
5・6	カイハラ工場について話を聞く。[出前授業, カイハラ(株)]	
7	カイハラ三和工場の見学に行く	
8	工場の仕事の工夫や秘密について調べたことや聞いたことからまとめる。	自己理解力
9	工場の周りの地域とのつながりについてまとめる。	
10 (総合)	工場の仕事の工夫を伝えるための新聞作りの見通しをもつ。	チャレンジ& チェンジする力
11・12 (総合)	伝えたいことが分かるようにレイアウトを考えて下書きをする。	自己表現力
13・14 (総合)	新聞を作る。	
15 (総合)	お互いの新聞の交流をする。	自己理解力

## ○出前授業での児童の様子

今までカイハラ(株)が地域にあることは知っていてもどんな物を作っているのか知らない児童がほとんどであったが、調べ学習や出前授業を通して関心を持ち、身の回りのデニム素材の製品にも興味を持つようになった。また、どのような機械を使って製品を作っているか、製品の品質を高めるためには熟練の技術を持っている人たちの目で確かめることの重要性に気付くことができた。



## ○単元を終えての成果と課題

- ・出前授業を通してデニムの秘密を知ったことで、どんな製品が作られるのかさらに知りたいと調べる児童や、今まで何気なく着用していたジーンズがいろんな人々の手を加わっていることを知り、大切にしていこうと愛着がわいた児童が増えた。(自己理解力)
- ・表現方法として新聞作成をしたが、得た情報の中から伝えたいことを整理し、必要な情報を取り出して書くことが難しかった。表現方法としては、ちらし作りなど、ポイントを絞ったものにする方法もある。(自己表現力)
- ・学級での交流だけでなく他者に伝えることをゴールにすると、より伝えることへの意欲をもって取り組むことができると思われる。(チャレンジ&チェンジする力)